

使い捨て外国人

～人権なき移民国家、日本～

指宿昭一著（弁護士）

2020年4月15日発行 A5判 定価：本体1,000円（税別）

なぜこんなに冷酷なことができるのか?!



外国人労働者に対して――

ひどいパワハラ、おぞましい性暴力、時給300円。
送出国での借金と日本でのパスポート取り上げで
身動き取れなくする人質システム。

日本に暮らす外国人に対して――

入管の独断で突然の收容。家族と引き裂き強制送還。
收容者のハンストで死者も出た。
希望を奪う入管の“魂の殺人”の現実

外国人事件専門の弁護士、渾身の奮闘記。

〈目次〉

第1章 外国人労働者と人権

- 1 技能実習生の権利主張を阻む様々なシステム
- 2 送り出し国段階での中間搾取
- 3 現場から① 過酷！技能実習生の賃金・労働条件
- 4 現場から② 外国人労働者と労災
- 5 現場から③ ハラスメントが多すぎる
- 6 現場から④ いつ辞めさせられるかわからない
- 7 現場から⑤ 人身取引?!～騙されて約束と違う仕事に就かされた
- 8 現場から⑥ 技能実習生が恐れる「強制帰国」
- 9 外国人労働者受け入れ制度はどうあるべきか
- 10 外国人労働者の権利救済のためにすべきこと

*2019年4月施行の改定入管法をわかりやすく紹介した講演録も掲載

第2章 入管政策と人権

- 1 入管收容の現場で～外国人には人権がない?!
- 2 就労禁止！再收容を恐れる仮放免者の生活
- 3 在留特別許可の難しさ
- 4 生まれも育ちも日本。でも在留資格がない!
- 5 現場から① 適法に在留することも出国もできない～宙に浮いたスリランカ人
- 6 現場から② 不法就労を助長したとして永住者が退去強制
- 7 現場から③ 単身赴任が偽装結婚と見なされ、退去強制命令
- 8 現場から④ チャーター機による一斉強制送還
- 9 現場から⑤ 劣悪な被收容者の医療環境
- 10 被收容者・仮放免者はどう闘ってきたか

・全官報(政府刊行物取次)サイトで購入できます(<http://www.gov-book.or.jp/book/>)

・書店にこのチラシをお持ちいただくとお取り寄せできます(ISBN 978-4-903059-59-4 C0036)

・または、下欄に記入の上、全官報販売部へご連絡ください(TEL:03-6737-1501、FAX:03-6737-1510)

申込書	書名：使い捨て外国人 ～人権なき移民国家、日本～	注文部数：	冊
お名前：		電話：	
ご住所：〒			

発行:(株)朝陽会 〒340-0003 埼玉県草加市稲荷2-2-7 (TEL・FAX:048-951-2879)

編集協力:(有)雅粒社 〒181-0002 東京都三鷹市牟礼1-6-5-105 (TEL:0422-24-9694)